

## 2023\_0904「川浦の子ギツネ（動画）」日々の理科 3315号

お茶の水女子大学 サイエンス&エデュケーション研究所 田中 千尋

中型の野生哺乳類の中でも、キツネは一番よく見かける動物です。奥山、里山、それに都会にも生息しています。子ギツネは急に道に飛び出して来ることが多いので、特に夜間の運転時は注意が必要です。

先日も高崎市郊外の倉渕町川浦というところを通りかかると、突然子ギツネが飛び出してきました。ややパニック気味で、どこ逃げたらいいのかわからず、右往左往していました。

川浦地区は、北軽井沢から高崎市街地へ抜ける県道で、最初に現れる集落です。まだ自分で食べ物を探すのが苦手な子ギツネにとっては、こういう環境の場所は生活しやすいのでしょうか。同じキツネが同じ場所で飛び出して来ることもあるので、このあたりを通る時は気をつけようと思います。

(2023年8月下旬／高崎市倉渕町川浦)

